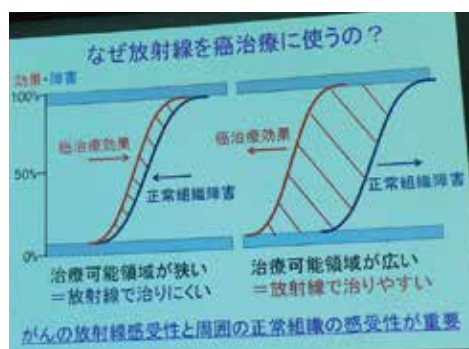
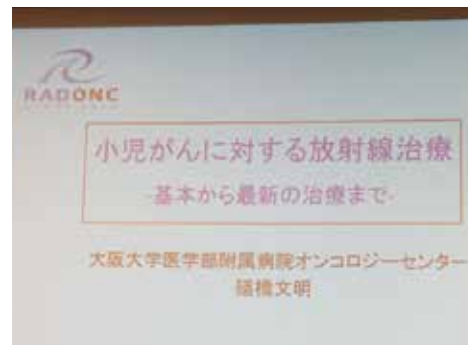
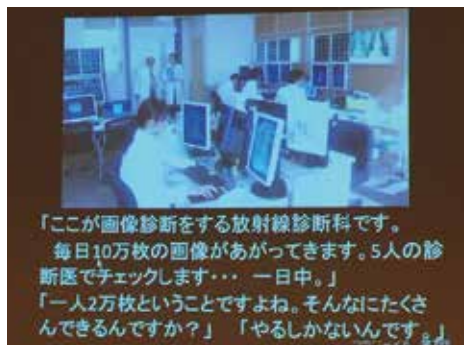
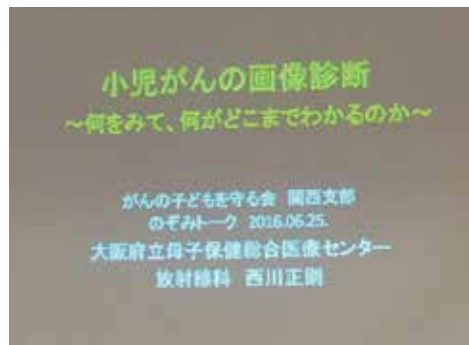


「のぞみトークきんき 2016」

- 2016年6月25日(土) 14:00～16:00
- アフラック ペアレンツハウス大阪にて

2016年6月25日(土)、「のぞみトークきんき 2016」を開催しました。
会場は前回と同じくアフラック ペアレンツハウス大阪での開催です。



大阪府立母子保健総合医療センター・放射線科、西川正則先生と大阪大学医学部附属病院・オンコロジーセンター儀橋文明先生のお二人をお招きして、放射線治療・画像診断についての説明をいただきました。なお、オンコロジーセンターとは、がんに対する集学的治療から社会的・心理的サポートまですべて行うことができるがん治療センターをいいます。

その後、参加者との質疑応答などを行いました。

「第39回 近畿小児血液・がん研究会」

- 2017年2月25日(土) 14:00～16:30
- かしはら万葉ホール・5階レセプションホールにて



「第39回 近畿小児血液・がん研究会」が奈良県・かしはら万葉ホールにおいて開催されました。

特別講演では『小児血液がん領域における真菌感染症対策』と題して、大阪大学小児科・橋井佳子先生から、化学療法にともなう現在の抗真菌薬と抗がん剤の併用による感染症対策などのお話がありました。

今回の公開シンポジウムでは『思春期～知りたいこと、伝えたいこと』がテーマでした。

「子どもが知りたいこと」中学生、高校生のサバイバーがそれぞれ壇上に上がり、闘病生活のときの気持ちや現在の心境が語られました。また、がんの子どもを守る会・関西支部からは、小学一年生で急性リンパ性白血病を発症した娘さんをもつお父さんが、わが子に向けての思いや将来に対する希望を話されました。そのあと、日本赤十字社和歌山医療センターで勤務する臨床心理士の厚坊浩史さんより、「こころのSOSを理解する」のテーマでピアサポートの重要性などが示されました。